航空機整備事業

飛行機を整備する仕事を沖縄で盛り上げます。



沖縄県 商工労働部

沖縄県那覇市泉崎 1-2-2
https://www.pref.okinawa.jp/shigoto/keizai/1009879/1009891/index.html

私たちについて

沖縄はアジアに近く、国内外から多くの飛行機が出入りします。那覇空港で飛行機の整備をするMRO Japan、整備をサポートするトランスコスモス、飛行機の技術者を育成する沖縄高専などと共に、飛行機の整備に関わる仕事を沖縄に集め、沖縄県の産業を盛り上げていきます。

整備のお仕事

機体や車輪・エンジンなど、定期的な点検や不具合箇所の修理をおこない、安全な機体をつくります。



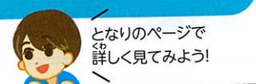
鳥や異物がぶつかった跡がついていないか、傷やへこみがないかを確認します。



タイヤや飛行機の脚が正しく動くか念入りに確認します。



格納庫では、外からは見えない部分も分解して点検します。



となりのページで詳しく見てみよう!

ー「おしごと」につながる、人を育てる取り組みー 沖縄工業高等専門学校 航空技術者プログラム



航空機整備や航空技術に関わる「おしごと」に必要な基礎を学ぶ、10年続く業界注目の教育プログラムです。多くのプログラム修了生が航空に関する仕事で活躍しています。

特色ある教育内容



本物のジェットエンジンを使い、航空機整備や航空技術を学べます。



実務経験者から実際の訓練の一部を導入した航空機整備の知識を教わります。

わたしたちの会社のSDGs

はたらく人インタビュー

航空機のエンジンやランディングギアなど大きな部品の交換を担当します。手順のミスが許されない責任の重い仕事だからこそ、仲間と協力して仕事をやり遂げたときには大きなやりがいと達成感があります。



MRO Japan
機体整備部 機体整備2課
知念 聖樹さん

整備作業のサポートとして、整備書類の準備や整備記録の確認、書類のデータ化などを対応しています。整備士と協力し仕事が効率よく進んだときや、感謝の言葉をいただいたときなどにやりがいを感じます。



トランスコスモス
平安名 果鈴さん

格納庫での総点検

1～2年に一度、定期的に飛行機のすべての機器や設備を丸ごと点検します。人間で言えば、健康診断のようなもの。日常点検では確認しきれないすべての箇所を細かくチェックしメンテナンスします。

飛行機を丸ごとチェック

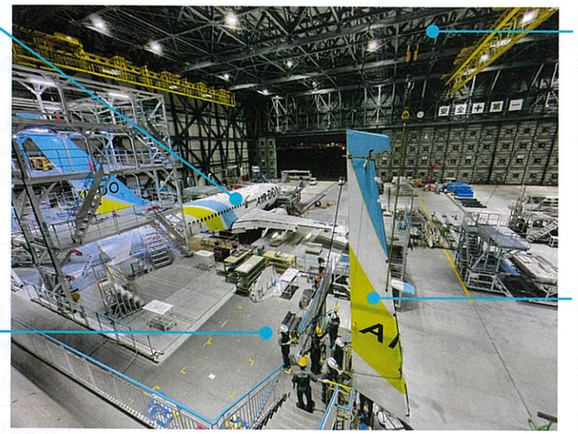
エンジン、コックピット、客席など飛行機のすべての箇所を点検します。

作業期間は2週間～1ヶ月

総点検するにはやはり時間がかかるもの。計画を立てて作業を進めます。

作業する整備士はおよそ60人

大きな機体を全部メンテナンスするために、1機あたり1日およそ60人で整備しています。



格納庫

飛行機の整備を行うための建物です。飛行機がすっぽり入り、雨風の影響も受けずに、翼の上など高いところも隅々まで点検を行えます。

外装パネルも外します

機体を覆っているパネルも外し、電気系統などもすべてチェックします。



整備サポートのお仕事

飛行機の整備には、マニュアルの準備や整備作業の記録が不可欠です。整備士とスタッフが連携して、間違いがないか確認します。





MRO Japanでは、飛行機の整備工場(格納庫)の一般見学を実施しています!

見学のお問い合わせはこちら
https://www.mrojpn.co.jp/factorytour/

こんな人に向いています

- ☑ 沖縄が好きな人
- ☑ 飛行機が好きな人
- ☑ ものづくりが好きな人
- ☑ チームワークを大切にしたい人